

平成22年度海外ビジネスネットワーク構築事業
ジャパンパビリオン設置

Kyunghyang Housing Fair 2011

JAPAN PAVILION

キョンヒャンハウジングフェア

農林水産省日本国産材パビリオン

実施報告書

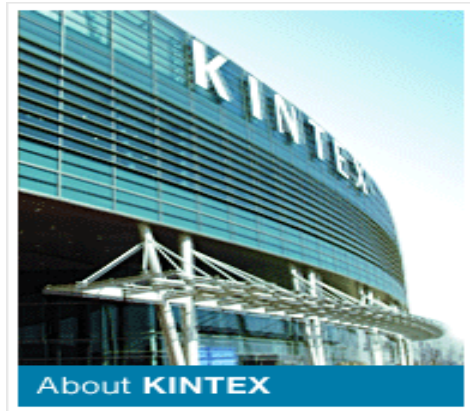
2011年 3月

株式会社 JTBコミュニケーションズ

- 01 ・ フェア 開催概要
- 02 ・ 日本パビリオンの出展者概要
- 03 ・ 日本パビリオンの出展者の活動
- 04 ・ 日本パビリオンの運営
- 05 ・ 商談会実施報告
- 06 ・ 商談会実績報告
- 07 ・ 出展者状況調査報告
- 08 ・ フォローアップ
- 09 ・ フェアでの他のパビリオン調査
- 10 ・ メディア・プレスの実績
- 11 ・ 総括
- 12 ・ 添付資料

01 フェア開催概要

会場(KINTEX)外観

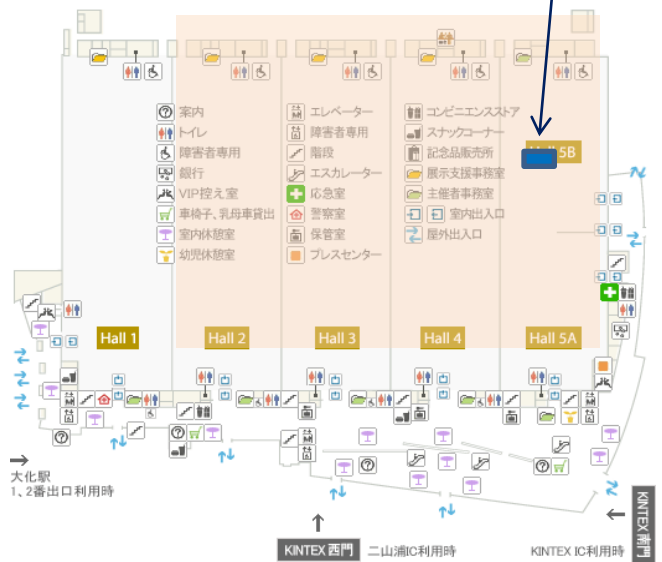


JAPAN WOOD PAVILION

KINTEX展示場

(KINTEXはKOREA INTERNATIONAL EXHIBITION CENTERの略)

韓国を代表する大型展示会場で、ソウル市郊外の京畿道高陽市に位置する。昨年度は市内中心部のCOEXで開催されたが500の出展者対応には手狭となり、KINTEX(一昨年度開催会場)に変更にて開催されました。



JAPAN パビリオン

(主催者表示)



広大なKINTEX1F会場HALL1~5の内HALL2~5を使用し開催されました。JAPANWOODパビリオンは135㎡(昨年72㎡)を全て出展展示ブースとし17団体が出展しました。一部のブースは2~4団体の共同ブースと致しました。又韓国主催者の配慮で関連共有スペース(商談会場・事務局スペース)は別途設けました。

(パビリオン北側の様子)



(パビリオン南側の様子)



01 フェア開催概要

フェア結果概要:主催者取材

- 開催場所: KINTEX展示場
- 会 期: 2011年2月23日(水)~27日(日)
- 主 催: ESANG NETWORKS / LEAD EXPO
- 会場規模: 53,975㎡
- 出展者数: 513社(2011年実績=主催者発表)
- 来場者数: 約15万人
- 特 徴: 木材及び木造住宅はHALL-5(日本PAVILION設営場所)に集結した形となりました。
住宅の総合見本市で水周り製品から外装エクステリア等多岐にわたるメーカーが出展。
韓国で最大規模の展示会で出展者は昨年比30%近く増加しました。

来年度も開催予定です。
会期は2月下旬(2月25日~3月1日)、
会場はKINTEXで開催予定です。

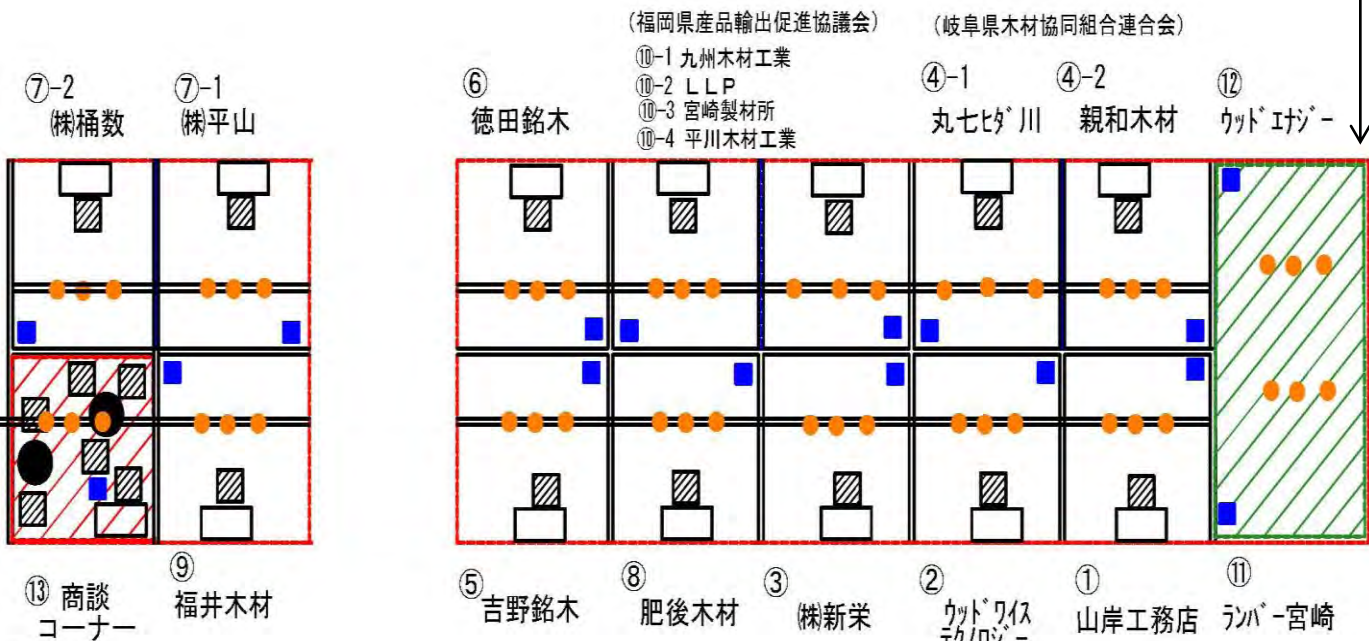
	出展者			来場者	会場
2009年	463社(韓国内)	48社(海外)	合計 511社	153,312名	会場 KINTEX
2010年	407社(韓国内)	87社(海外)	合計 494社	187,293名	会場 COEX
2011年	475社(韓国内)	38社(海外)	合計 513社	155,681名	会場 KINTEX

(プレカットモデルの様子)



パビリオンレイアウト

①~⑫の小間に17の出展者がブース出展をしました。パビリオン入口には本展示会のテーマ韓国での住宅建設をとおして国産材の韓国輸出を促進する為、プレカット住宅モデルと商談コーナーを設置した。



02 日本パビリオンの出展者概要

出展参加者一覧

関東～九州にかけ17社が出展しました。

主要業種別では スギ:8社 ヒノキ:9社

業種別では主要出展物が 住宅構造材:5社 内装材:8社 大型木質部材:4社 でした。

ブースNo.	都道府県	企業名	出展商品概要
1	群馬	山岸工務店	木造住宅
2	静岡	株式会社新栄	桧ルーバー
3	静岡	ウッドワイステクノロジー株式会社	ミニモデル
4-1	岐阜	株式会社丸七ヒダ川ウッド	羽目板(檜)・腰板(檜)
4-2	岐阜	親和木材工業株式会社	桧ログハウス
6	奈良	吉野銘木製造販売株式会社	吉野桧・杉、高野槇(内装材)
7	奈良	株式会社徳田銘木	自然木
8	長野	株式会社桶数	桧木材製材・加工
9	和歌山	株式会社平山	集成材・木育健康商品等
10-1	福岡	九州木材工業株式会社	特殊加工外構材等
10-2	福岡	LLP FUKUOKAうきうきwood (有限会社マルシチ)	スギ製材品
10-3	福岡	宮崎製材所	ヒノキ板材
10-4	福岡	株式会社平川木材工業	スギ製品全般
12	熊本	肥後木材株式会社	杉・桧構造材、内装材、木造住宅
13	佐賀	福井木材株式会社	プレカット資材
14	宮崎	ランバー宮崎協同組合	構造材
15	宮崎	ウッドエナジー協同組合	杉・桧(構造用集成材、乾燥材)

連続出展者:8社 新規の出展者:9社でした。

03 日本パビリオンの出展者の活動

山岸工務店(群馬県)

珪藻土の壁を通じて健康・快適住宅をアピールされました。韓国に合った住宅設計をアピールされました。

今回の展示会で現地代理店を正式に設定され今後の住宅建設拡大の布石をうたれました。



株式会社新栄(静岡県)

壁面に羽目板を施工してスギ・ヒノキの内装材を強くアピールされました。積極的な商談で成果を挙げられました。



ウッドワイステクノロジー(静岡県)

国産材を使った在来工法住宅を「ロケット工法」で効率的に建設する訴求は中国・韓国で知名度があり、モデルハウスの建設も決定し、モリッドル社と連携し物件獲得を目指されました。



03 日本パビリオンの出展者の活動

岐阜県木材協同組合連合会(岐阜県)

岐阜県林政部と連駅し、県木連会員に韓国でのフェア出展を募集され、積極的に活動されました。下記2社をメインに共同ブースを設営され、積極的に韓国進出を支援頂きました。



親和木材工業(岐阜県県木連)

ログハウスを効率的な施工で提案されました。各種大型木質部材提案も積極的に展開されました。

丸七ヒダ川ウッド(岐阜県木連)

高品質な東濃ヒノキを使用した住宅内装材及び大型木質部材を提案されました。



吉野銘木製造販売(奈良県)

吉野のスギ・ヒノキを使った内装材及び地域の取り纏め業者として、広く吉野地区木材のアピールをされました。昨年からの出展でヒノキ材の輸出実績もあります。

今回は出展物・販促物も充実され、又事前にバイヤーとの予備折衝も行い体制を強化して臨まれました。



03 日本パビリオンの出展者の活動



徳田銘木(奈良県)

昨年、現地での販売代理店を設置し、販売体制を整備し臨まれました。「自然木」は韓国の来場者の人気を博しました。住宅・店舗設計関係者の注目を集めました。



桶数(長野県)

高品質な木曽ヒノキで作成した風呂等の製品を展示商談されました。写真の風呂は1千万円の価格と共にその品質が話題となりました。



平山(和歌山県)

ヒノキでの住空間を創造する各種製品は話題となりました。期間中100を超える見積依頼があり、成約を目指し積極的にフォローアップ中です。



03 日本パビリオンの出展者の活動

肥後木材(熊本県)

大断面部材に加え今回はカラーバリエーション豊富な羽目板等特徴のある製品を展示商談を実施されました。過去にない多くの継続商談案件を獲得し、フォローアップされています。



福井木材(佐賀県)

住宅建設をプレカットノウハウ及び韓国の気候に対応出来る断熱材をトータルに提案され来展者に高い評価を得られました。出展は多くの情報が得られ有効であったとの評価も頂きました。



ランバー宮崎・ウッドエナジー(宮崎県)

製材(吉田産業)木材加工・集成(ウッドエナジー)プレカット・施工(ランバー宮崎)と、チーム宮崎として韓国での先駆者として販促活動されました。

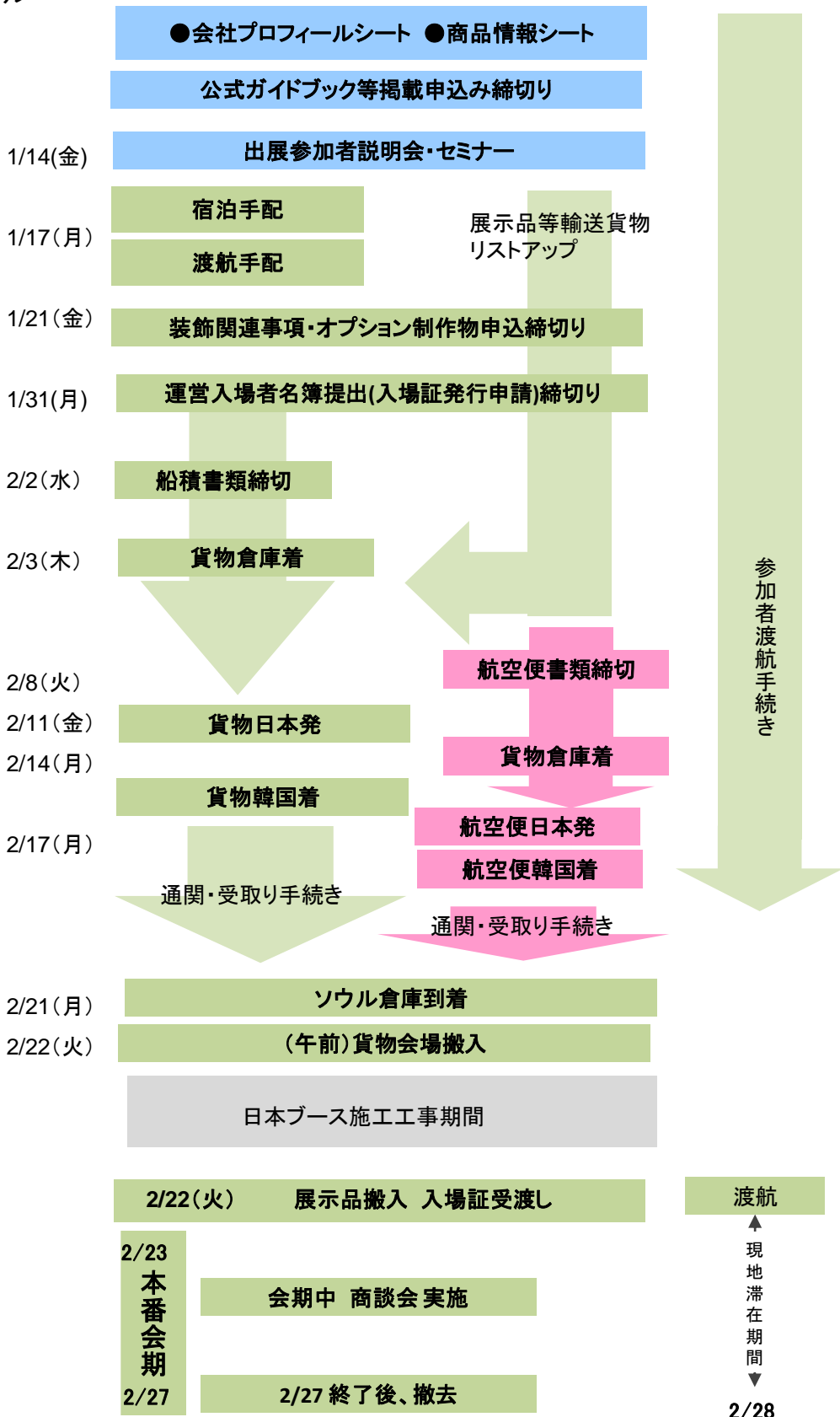
今回はプレカットモデル展示され多くの住宅建設関係者の注目を集めました。



04 日本パビリオンの運営

事前準備スケジュール

11月末日に出展者締切18社の出展者を確定致しました。内1社が出展辞退1月20日にありました。出展確定の17社に対して、開催当日迄右記のスケジュールで事前準備を致しました。その結果、2月22日の搬入日には出展物・販促物も予定通り会場に到着し、又出展者あつ食いも、現地集合時間の14時には、予定通りJAPANWOODパビリオンに集合致しました。搬入・装飾作業を開始しました。大半の出展者が搬入・装飾を完了した17時に現地での直前ミーティングを実施し、入場パスの配布及び期間中の連絡を致しました。全ての出展者の搬入・装飾は22日21時に完了し、事前準備を終えました。



開催期間中スケジュール

(タイムテーブル)

日程	時間	内容	備考
2月20日(日) ～2月22日(火)	08:00-17:00	日本パビリオン基本工事 モニュメント工事	施工会社/協力チーム
2月22日(火)	08:00-15:00	日本パビリオン基本工事 モニュメント工事	施工会社/協力チーム
	12:00-終日	出展参加者展示物等装飾	基礎工事の進捗により開始時間を変更する場合があります。
	17:00～	ミーティング	
2月23日(水)	10:00- 09:40-10:00 10:00-18:00	Opening Ceremony 朝礼 展示・商談会	連絡事項伝達のため
2月24日(木)	09:40-10:00 10:00-18:00	朝礼 展示・商談会	連絡事項伝達のため
2月25日(金)	09:40-10:00 10:00-18:00	朝礼 展示・商談会	連絡事項伝達のため
2月26日(土)	09:40-10:00 10:00-18:00	朝礼 展示・商談会	連絡事項伝達のため
2月27日(日)	09:40-10:00 10:00-18:00 17:00頃～	朝礼 展示・商談会 撤去作業	連絡事項伝達のため



今年度はJAPANWOODパビリオンとして特別装飾は行えず、主催者が提供する基本小間に追加装飾をするよう変更となりましたが、出展者のご尽力で今迄以上にインパクトあるパビリオンとなりました。

2月23日10:00のオープニングセレモニーでフェアがスタートしました。
(オープニングセレモニー)

